

第27回全日本少年軟式野球大会

優勝チーム感想文原稿用紙

(都道府県) 茨城県

代表

(チーム名) 茨城オール県南クラブ

(氏名) 二川 晃平

(ポジション) ファースト

全国大会を終えて	
僕達、茨城オール県南クラブは、茨城県代表として関東代表として第27回全日本少年軟式野球大会に出場し優勝しました。	100
僕は、この大会を通して支えてくださった各个方面に感謝したハと思いました。	200
まずは、この大会を開催してくださいだやつた全軟連の方々、学校の顧問の先生、スタンンドで応援してくれた釜利谷中学校のグラスバンドのみなさん、25人の仲間、選抜の先生、えして最後に自分の両親に感謝したハと思います。	300
僕達は、たくさんの方々に支えられて全国優勝という素晴らしい成績を残すことができました。僕は、この大会で学んだこと、選抜で学んだこと、そしてこの素晴らしい大会での最高の経験をこれからの中学生生活や高校生の人生に生かしてハモたハと思います。	400

ご協力ありがとうございました。

第27回全日本少年軟式野球大会

優勝チーム感想文原稿用紙

(都道府県) 茨城県

代表

(チーム名) 茨城オール県南クラブ

(氏名) 吉成祐輔

(ポジション) 捕手

自分は、この大会で、すべての試合を一番
キャッチャーとして出場させてもらいました。
一番として、キャッチャーとして、働きは
全然ダメでしたが、3試合で初回に死球を当
てられたソしてチームが盛り上がり、決
勝で千ヤニスで打てたので個人的にそれが、大
きいです。

試合中には、自分の中学校を中心で出で
るみんなが控えに回ったときに、ベンチで大
きな声や音楽に合わせておどつて応援してくれ
たり、バット引き、水を出すこと、守備か
ら帰つてくるときに、笑顔で元気でくれる
ので、自分にとってとても心強い味方だと思
いました。そんな仲間たちと、この大会を優
勝といいう最高の結果でおわることができたの
でよかったです。影で支えてくれた保護者の
方々や先生方、バスケットボールのみんなの演奏
ベンチに入れた5人の応援に感謝して
います。ありがとうございます！

100

200

300

400

ご協力ありがとうございました。

第27回全日本少年軟式野球大会

優勝チーム感想文原稿用紙

(都道府県) 茨城県

代表

(チーム名) 茨城オール県南クラブ

(氏名) 河原 龍義

(ポジション) 二塁手

「全国制覇」ふと振り返ると、一年前を思い出します。この最高のチームは、昨年の11月に結成されました。全員が「全国制覇」を目指に、練習に励んできました。練習や試合、遠征を通してチームの絆が深まり、最高のチームになりました。横浜にのりこみました。一戦一戦うごとに相手のチームから千羽鶴をもらつたり、激励されて、絶対に優勝しようと思いついた。僕は、優勝までの4試合をステップで出場させてもらいました。この、夢の舞台に立った自分ですが今でも信じられません。決勝戦では、ベンチの盛り上がりは、最高潮でした。そして、7回表・2アウト・優勝の瞬間、みんなでコウンドに思ひをぶつけ合いました。開会式、優勝旗を貰つて、いる自分は、とても信じられませんでした。それには、25人の仲間先生方、父兄会の方々の支え、全てが一つになりました。たゞ思ひます。最高の仲間と野球ができるたのは、僕の宝です。

100

200

300

400

ご協力ありがとうございました。

第27回全日本少年軟式野球大会
優勝チーム感想文原稿用紙

(都道府県) 茨城県、代表

(チーム名) 茨城オール県南

(氏名) 萩原唯人

(ポジション) ミヨート

僕がオール県南で学んだことは、团结力と感謝の心です。オール県南はチームの雰囲気がよく、球場が県南ワールドで包まれます。試合前には陣を組むとみんなの心が一つになれるような感じがしました。オール県南は团结力があり、たかが少日本一になれただと思します。

僕はオール県南で学んだことがもう一つあります。それは感謝の心です。オール県南に入れたのは、東中の野球部のみんな、顧問の先生、家族の支えがあり、たからです。もちろんオール県南のみんながスタッフの先生方にモ感謝してます。精神的にも野球の技術的にも僕を成長させてくれたのは、オール県南のみんなです。一緒に励むし合い、笑いながら日本一を目指した仲間はかけがえのない尊友です。この思い出は、一生忘れられません。思ひ出になると思ひます。本当にみんなに感謝してます。ありがとう、オール県南のみんな、次は甲子園で会おうね。

100

200

300

400

ご協力ありがとうございました。

第27回全日本少年軟式野球大会

優勝チーム感想文原稿用紙

(都道府県) 茨城 代表

(チーム名) 茨城オール県南

(氏名) 中島 唯人

(ポジション) ライター

僕は、あの最高の舞台に立つことができて とてもうれしかったです。でも僕はしひギュラ ーではながったので、あまり試合に出ること できませんでした。ですが試合に出られた ときはここでもううれしかったです。	100
準決勝のスタメンを発表されたときには、ビックリしたし うれしかったです。そして僕は千一郎に貢献し たいと思ひました。3打席目の初球にバント のサイニが出ました。僕は無我夢中でボーリ をバットに当てようとした。その結果今 までで一番うまバントになりました。そしてこの バントが追加点につなげて、千一郎を盛り上げ ることができてよかったです。	200
僕はこの千一郎で全国優勝ができてよかっ たし、オール県南の一員になれたことを誇り に思ひます。約1年間みんなとプレーができ てうれしかったです。今まで支えてくれた人 に感謝してしまいます。	300
	400

ご協力ありがとうございました。

第27回全日本少年軟式野球大会

優勝チーム感想文原稿用紙

(都道府県) 茨城県 代表

(チーム名) 茨城オール県南クラブ

(氏名) 矢井 研介

(ポジション) 一塁手

横浜スタジアムは暑かった。地面から伝わ
てくる熱で足元はもと暑かった。でも、今でも信じられない。アロ達がアレ
ーしていいる球場で、自分がプレーしたなんて。
だけど、夢ではない。僕達茨城オール県南は、
横浜スタジアムでプレーし、日本一になれた
のだ。しかし、全国大会に出場していくや
くは、どこも強そうだった。どのチームも平
均して身長も高く、女により打つそ�と
いうオーラが出ていた感じがした。

チーム結成当初、僕はレギュラーになれると
は思ってもなかっただし、4番を任せられ
るなんて、考えてもなかっただ。しかし、素晴
らしい仲間に恵まれ、お互いに切磋琢磨し、
ここまでこれたのだと思う。オール県南のチ
ームワークはすごい。1人1人がチームの事
を考え方、行動で生ずる仲間達だ。僕は、良
い仲間に出会えた事をとても感謝している。
そして、お世話をなりました先生方、本当
にありがとうございました。

100

200

300

400

ご協力ありがとうございました。

第 27 回全日本少年軟式野球大会

優勝チーム感想文原稿用紙

(都道府県) 茨城県 代表

(チーム名) 茨城オール県南

(氏名) 川又正暉

(ポジション) 内野手

僕は、あの夏を優勝して感じたことは。。。
“完全燃焼”したなと言うことです。
僕は、学校での部活も終りあとには、この
茨城オール県南での活動だけでした。
正直このチームに入ったときには、全国優勝
できることなど、夢にも思いませんでした。
あの暑い中での開会式、初横浜スタジアム
だ。たので鳥肌が立ちました。うまく行進で
きなかつたのを覚えてます。
1回戦から決勝戦を振り返って、僕は野球
をしているというより“県南ワールド”とい
う名の“お祭り”をしていましたと思します。
控え選手のドンチワーク、スタンンドの人達と
の一体感は、すごい物があったと思します。
最後の打球をライトがとったときには、す
ごくうれしかったです。
最後にみんなへ、それぞれ違う高校に行く
けど、みんな甲子園を目指してそれをがんば
ってください。皆本当にありがとうございます。
甲子園で会おう世88

100

200

300

400

ご協力ありがとうございました。

第27回全日本少年軟式野球大会

優勝チーム感想文原稿用紙

(都道府県) 茨城県 代表

(チーム名) 茨城オール県南クラブ

(氏名) 後藤 勇大

(ポジション) レフト

「やつたー優勝だー」僕はレフトから無意識にマウンドに走り出してました。この思いが全国で25人の選手しか味わえない特別な感情となりました。優勝までの千試合をスタジンで出場させていたがき、この舞台に立てて、この自分の存在も信じられませんでした。そして初戦3打席目、打た瞬間、バーナーで「越えてくれー」と叫びながらベースに向かって走、タイムリースリー・ベースヒット。この横浜スタジアムでヒットを打った時の感触は一生忘れません。そして、25人の選手達、監督、コーチとの団結力も日本一でした。ベンチでの雰囲気も最高で、金員が目標す全員制覇への思いが強か、た結果だと感じます。最高の舞台で最高の仲間と最高の結果を残せたことを心から誇りに思います。そして、これからまで一緒に戦ってキタ選手、スタッフの方々、父母会の方々に一言「感謝」の気持ちを忘れずにこれからもがんばっていきたいと思します。本当にありがとうございました。

100

200

300

400

ご協力ありがとうございました。

第27回全日本少年軟式野球大会

優勝チーム感想文原稿用紙

(都道府県) 茨城県 代表

(チーム名) 茨城 ALL県南クラブ

(氏名) 白川 拓海

(ポジション) ショート

横浜スタジアムという夢のような舞台で、最高の仲間と一緒にプレーができて光榮でした。僕たちのチームの良さは、全員が一丸となり声を出してムードを高められることがあります。去年の11月にチームが結成されたりました。周りは知らない人ばかりで不安がありましたが、大会や練習を重ねていくうちに、みんなの気持ちがひとつになり、全員野球ができるようになってしまった。

ALI県南チームの最後の大会である「全国大会」では、優勝をして有終の美を飾ることが目標でした。ベンチのメンバーを含めて全員で戦って全国制覇をすることができ、今まで野球をやってきて良かったと思いました。

今の自分があるのは、親・先生・友達など、支えがありますからです。みんなさんのおかげで辛い練習にも耐えることができるようになりました。感謝しています。中学校野球で学んだことを生かし、今度は甲子園出場を目指して、高校でも野球を続けていきたいと思います。

100

200

300

400

ご協力ありがとうございました。

第27回全日本少年軟式野球大会

優勝チーム感想文原稿用紙

(都道府県) 茨城県 代表

(チーム名) 茨城オル県南クラブ

(氏名) 東口貴浩

(ポジション) 外野手

初めにこのチームの練習に参加しました。	顔や名前を知らない人も多く、かなり緊張しました。	しかし、何度も練習や試合で一緒に野球をすることが本当に楽しくなりました。	このチームに参加したことでの、自分は二つのことを学びました。	一つ目は、チームの中で自分のやるべきことをしっかりとやることの大切さです。自分は試合に出られなかっただけど、ベンチでの声出しやランナーコーチで、自分のできることを最大限やることでチームに貢献できた感じています。
二つ目は、一人一人が高い意識を持つ目標に向かえれば、大きな目標でも達成することができるということです。	これからもこのチームで学んだことを忘れずに、その一員だったということを誇りに思います。	この先の野球人生につなげていきたいと思	います。	100
二つ目は、一人一人が高い意識を持つ目標に向かえれば、大きな目標でも達成することができるということです。	これからもこのチームで学んだことを誇りに思	います。	200	200
二つ目は、一人一人が高い意識を持つ目標に向かえれば、大きな目標でも達成すること	ができるということです。	これからもこのチームで学んだことを誇りに思	います。	300
二つ目は、一人一人が高い意識を持つ目標に向かえれば、大きな目標でも達成すること	ができるということです。	これからもこのチームで学んだことを誇りに思	います。	400

ご協力ありがとうございました。

第27回全日本少年軟式野球大会

優勝チーム感想文原稿用紙

(都道府県) 茨城県 代表

(チーム名) 茨城オール県南

(氏名) 飯田 晴海

(ポジション) ピッチャー・サード

8月23日に第27回全日本少年軟式野球大会が初まり開会式では、とても暑い中進行したのを覚えていります。横浜スタジアムから見る空はとてもきれいででした。僕は、4試合出場させてもらいたいととても良い経験をさせてもらいました。その中で最も印象に残っています。ピンチの場面では、友野監督に「自信持つて行って来い」と言われたのでいつも通りのピッチングができました。

僕は、中学校生活最後の夏にオール県南のみんなで日本一を取ることができて本当に最高の夏でした。日本一は、自分達の力だけではなく監督、コーチ、保護者、学校の先生が応援してくれたのでこの日本一があるのだと思っています。本当にありがとうございます!!

最後にオール県南の24人のみんな、今までありがとうございました!!

100

200

300

400

ご協力ありがとうございました。

第27回全日本少年軟式野球大会

優勝チーム感想文原稿用紙

(都道府県) 茨城県

代表

茨城県

茨城オール県南クラブ

(氏名)

宮島 悠輔

(ポジション)

サード

僕たち、茨城オール県南クラブは昨秋から
 千一ムを結成し、指導者の方々や千一ムメンバー
 バーと練習や試合などに汗を流してきました。
 僕はこの千一ムの一員になれた事にすごく誇
 りを持っています。そして僕たちは今までや
 ってきました事の大成として横浜スタジアムの
 地に立つ事ができました。横浜スタジアムには
 着くとその熱気に戸惑いました。僕はこの大う
 な素晴らしい地に立てるんだから、友野監督
 がよく言つていた、「俺たちに負けた千一ム
 の事をもつと思つてプレーしよう」という想
 い、「俺たちは代表なんだぞ」という言葉を思
 いながら自分のでききる事を一生懸命頑張りま
 した。千一ムは、一回戦から来りにのつて、
 準備に勝ち進む事ができました。ビニ千も数
 々あつたけれど、最終的に全国の頂点に立つ
 ことができました。僕はすごく感動しました。
 僕は、この最高の地で、最高のメンバーと野
 球ができた事にすごく誇りを持ち、支えて下
 さった周りの人々に感謝したいと恩하겠습니다。

100

200

300

400

ご協力ありがとうございました。

第27回全日本少年軟式野球大会

優勝チーム感想文原稿用紙

(都道府県) 滋賀県 代表

(チーム名) オール県南

(氏名) 片田 望美

(ポジション) 投手

大会を通して感じたこと、選手一人一人の目つきが普段の練習と日々違っていて、いつもに麻ましあったりしてしまったが、試合などになるとみんなの表情が変わっていました。その表情には、絶対に優勝するんじ一試合でも負けたら意味がないと言つたが、やつた。もちろん僕もその一人で先生に負けたくなり気持ちがありました。	100
「オール県南の一人として野球をしていく中で僕はこのメンバーと一緒に少しでも長く野球をしていきたい」と思いました。その日からが強くなつた結果が今回の優勝だと思います。	200
オール県南は絶やりました同じメンバーで野球をするのはもうめんどいと思ひます。また次にチームから学んだ、大きさを大会で感じる事などがとにかく多くて、大きな強い気持ちを持ったのでしてこれからもかんぱりたいです。	300
	400

ご協力ありがとうございました。

第27回全日本少年軟式野球大会

優勝チーム感想文原稿用紙

(都道府県) 茨城 代表

(チーム名) 茨城オール県南グラフ

(氏名) 永井恭平

(ポジション) メッチャカ一

優勝の瞬間、僕はマウンドにはいられなか
ったけれど、やりきったという達成感があり
ました。

横浜スタジアムは、今まで経験したなかで
一番投げやすく、いつも以上に良い印象で
いました。たとえ打たれても、
メンバー全員への絶対的な信頼があり、だから
自信をも、乙投げることができるました。また
多くの方の応援のおかげで、自分の力以上の
バッティングもできましたと恩みます。

一口が試合をする、素晴らしい球場で野球
がてそこで、そして茨城県の代表として出場で
きて嬉しかったです。ここまで来るとには大変
なこともありました。しかし、自分には足りない
ものが分かり、充実した大会となりました。
この大会に出場するにあたって、たくさん
の人々に支えられていることで改めて分かりま
した。監督、コート、仲間、先生、そして両
親。本当に感謝しています。ありがとうございました。

100

200

300

400

ご協力ありがとうございました。

第27回全日本少年軟式野球大会

優勝チーム感想文原稿用紙

(都道府県) 茨城 代表

(チーム名) 茨城オール県南

(氏名) 佐治 榎木

(ポジション) 投手

友野監督はじめの様な方々の温かい指導に
より、全日本少年軟式野球大会で優勝できました
ことを大変誇りに思います。関東予選の高崎
東選抜との戦いでは、チャンスを頂き、投げ
ることができました。ピッチの場面で、すぐ
にチームメイトがアンドリュードにあります。
してくれたのを今でも鮮明に覚えてります。
ありがとうございました。チームスポーツの素晴らしさを
肌で感じることができました。

全国大会では、投げる機会が多く悔しい是
持ちもありました。しかし、僕を励ましたし、成
長させてくれた仲間たちの活躍を素直によろ
こざしていただきました。本当に、このメンバー
一、この先生方と野球ができるよかったですと思
います。

僕はオール県南で学んだ技術やチームスポ
ーツの尊さをして、支えてくださいました様な
方々への感謝の気持ちを胸に、高校でも野
球をがんばります。

100

200

300

400

ご協力ありがとうございました。

第27回全日本少年軟式野球大会

優勝チーム感想文原稿用紙

(都道府県) 茨城

代表

(チーム名) 茨城オール県南

(氏名) 魚谷 順

(ポジション) レフト

僕たち、茨城オール県南は、中学校75年一	
から選抜され左25人の4一ムびす。最初は、	
学校も違うため組織としてのまとまりはありません	
ませんが、練習や試合を重ねるにつれ	
いい絆が生まれました。	100
開会式で初めて横浜スタジアムのグラント	
に立った時、球場の迫力や広さに驚き、そし	
て、この最高の舞台に来れて本当良か、だと	
思いました。	
僕は残念ながら試合には出れませんでした	200
が、スタメンメンバーのホホートなど自分以	
へん4つやるべき事を全力でがんばることが	
できました。最終的に全国優勝という輝かし	
い結果を残すことができました。この優勝は	
多くの指導者や保護者の支えがあったから	300
こそ成し遂げられたと心から思います。支援者	
の皆さん本当に感謝しています。	
今大会は、最高の財産にな、たと思します。	
	400

ご協力ありがとうございました。

第27回全日本少年軟式野球大会

優勝チーム感想文原稿用紙

(都道府県) 茨城県 代表

(チーム名) 茨城オール県南

(氏名) 松延 健斗

(ポジション) ライター

決勝戦でウイニングボールを捕った瞬間。
 言葉にならない声で僕は叫んだ。そして、仲間が集まるマウンドに走った。

横浜スタジアムという舞台で全国の強豪たちと戦うことができ、多くのことを学んだ。

各地区を勝ち上がりてきた選手達の熱き闘志、
 気迫、集中力だ。また、勝ち上がりしていく中で強く感じたのは、チャンスをものにできなかっただり勝てないということだ。そして、ここで重要なのは、そのためにはじめたけの準備をしたかだと僕は思った。

他にも、この大会を通していろいろなことを学び、成長できただ。この大きな経験を今後の人生、そして野球に生かしていきたい。最後には、この全国大会を開催してくれたさ、左方久、支えてくれたださ、たくさんの方々に感謝の言葉を述べ、お礼の言葉とさせていたただきたい。

「感動をありがとうございました。」

100

200

300

400

ご協力ありがとうございました。

第27回全日本少年軟式野球大会

優勝チーム感想文原稿用紙

(都道府県) 茨城県 代表

(チーム名) 茨城 ALL県南クラブ

(氏名) 氏家 亮太

(ポジション) センター

僕はALL県南クラブでプレーをして学んだことがあります。このチームの良さは、みんなが仲良く、チーム一体となることです。良いプレーはみんなでカバーする合意、ミスがでたときはみんなで支え合いながらプレーできる、とても良いチームだと思います。

二つ目は「夢は叶えられる」ことです。今まで練習を頑張って、ずっと目標にしてきた全国制覇という夢を叶えることができました。夢を追い続けることの大切さがわかりました。

三つ目は「感謝の気持ち」です。大会中にユニフォームの洗濯や飲み物の用意など、僕たちを支えてくれた保護者のみなさん。自分たちに必死にプレーを教えてくださった監督やコーチの先生方。みなさんの支えがあったからこそ、今回全国制覇を達成することができました。

100

200

300

400

ご協力ありがとうございました。

第27回全日本少年軟式野球大会

優勝チーム感想文原稿用紙

(都道府県) 茨城県

代表

(チーム名) 茨城オール県南クラブ

(氏名) 今井 拓也

(ポジション) 外野手

「やったー優勝だー」みんなで声をそろえて大喜びしました。僕は初めての大舞台で大変貴重な経験をすることができて本当に幸せだと思います。県南選抜に選ばれ、初めてみんなと一緒に練習したとき、チーム全員の技術の高さに鳥肌が立ちました。そして全国大会で他のチームの試合やバッティングや一塁やピッチャーフォームを見たときは自分にはまだまだ足りない部分があることを思い知らされました。

全国大会では僕は代走として出場しました。確かに足には自信はあつたけれどもチームの一員として貢献するには、一回の盗塁を成功させることしかなかつたので、グランプリがありドに立ったときは大変なプレッシャーがありました。しかし自分の分成功した時は最高に気持ちがよかったです。

最後に、この大会を通して学んだ技術や精神をこれから野球人生に生かしていくたいです。

100

200

300

400

ご協力ありがとうございました。

第27回全日本少年軟式野球大会

優勝チーム感想文原稿用紙

(都道府県) 茨城県 代表

(チーム名) 茨城オール県南クラブ

(氏名) 高橋 直哉

(ポジション) サード

僕は、4月からチームで大会に参 加して、自分の野球技術の向上にとても良い機会となりました。最初は、不安でいっぱいでした。しかし毎週日曜日や、大会前の平日ナイト練習をしていくうちに、チームに慣れていく少しずつチーム、自分にも効果のある練習ができるようになりました。練習の中で監督やコーチのアドバイスをしっかり聞きたり、選手同士でも指摘されたりするなどしてきました。そのようないことをチーム内でやっていたので今回の全国優勝につながったのかと僕は思います。もう1つ優勝できた要因が僕はあります。それは、チームのムードの明るさだと思います。キャプテンを中心に行、試合に出ていない選手もベンチでチーム一丸となって応援し、常に自チームのムードで試合を選べたことがあります。

最後に、今回チームのみんなとコーチの方々から学んだことを生かして、野球を続けていきたいです。最高の仲間、チームでした。

100

200

300

400

ご協力ありがとうございました。